

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

レセプト及びDPCデータを用いた循環器疾患における医療の質の向上に資する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2012年4月1日から2020年3月31日に循環器疾患で昭和大学病院に入院した患者さん

2. 研究目的・方法

研究主体は日本循環器学会IT/DB部会により行われます。循環器疾患診療実態調査協力施設よりDPC情報を収集し、循環器疾患診療実態調査のデータと連結させ、大規模データベースを構築し、プロセス及びアウトカム指標による医療の質評価を実施することを目的とします。

研究期間

医学研究科人を対象とする研究等に関する倫理委員会（現、昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会）承認後、病院長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

DPCデータ

4. 外部への試料・情報の提供

個人情報の保護のため、取得した診療情報は個人情報管理責任者が匿名化情報（個人情報を含む）にします。すなわち、診療情報から個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し、独自の記号を付すとともに対応表を作成します。これによりどの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できないよう加工します。得られた診療情報、対応表および解析結果は施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存されます。

また、匿名化情報は、昭和大学病院内科学講座循環器内科部門（提供元）から一般社団法人日本循環器学会IT/Database部会（提供先）へ送付されます。

提供元は、得られた全ての情報を本研究終了時に研究の中止または終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存・管理します。提供先は、得られた全ての情報を提供先の部会長人筒井裕之の責任において研究終了後5年間保存・管理します。

得られた成果は、個人情報保護に配慮したうえで学会や論文に発表されます。

5. 研究組織

一般社団法人日本循環器学会 IT/Database 部会 筒井裕之 ほか
日本循環器学会 JROAD 協力施設 750 施設

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部内科学講座循環器内科部門

氏名：住田有弘

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8539

研究責任者：

医学部内科学講座循環器内科部門(昭和大学病院)

講師 金子堯一

電話番号

03-3784-8539

E-mail

k-kaneko@med.showa-u.ac.jp

研究代表者：

一般社団法人日本循環器学会 IT/Database 部会

部会長 筒井裕之